

万博会場で上映されていた世界の子どもたちの笑顔の写真 名古屋市内で再び上映

愛・地球博の会場で上映された世界の子どもたちの笑顔をテーマにした写真が、23日から名古屋市内のギャラリーで上映されています。

これらの写真は、名古屋出身のアートディレクター水谷孝次さんが、世界23カ国で2万人以上の笑顔を撮影したもので、2005年の愛・地球博では、巨大なエキスポビジョンで毎日上映されていました。写真の中には阪神大震災の後の神戸や、同時多発テロを受けた後のニューヨークなどで撮られたものもあります。ひとりひとりの笑顔を写真に収めるとき、水谷さんは「あなたにとっての幸せとは何か」を問いかけ、その答えが写真の下に記されています。会場では万博会場から出た段ボールを表紙として再利用し、上映された写真の一部をおさめた写真集も販売されています。このイベントは、3月14日まで行われています。